

リーディングスキルテスト

校長 新妻 茂

突然ですが、以下のような設問があったら、生徒のみなさんはどう答えるでしょうか。

仏教は東南アジア、東アジアに、キリスト教はヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニアに、イスラム教は北アフリカ、西アジア、中央アジア、東南アジアにおもに広がっている。

オセアニアにおもに広がっているのは（ ）である。

これはリーディングスキルテスト（RST）と言われるテストの設問の一つです。リーディングスキルテストはおもに小・中学校の教科書の文章を元に作られていて、予備知識なしでも文章を読めばその中に答えが出ているというテストです。

公立中学校生徒340名に実施したところ次のような結果が出たそうです。

Aヒンドゥー教 0% Bキリスト教53% Cイスラム教12% D仏教35%

この設問をはじめとしてRST予備調査から見えてきたことは、約2割の生徒が、そもそも文章そのものが読めていない、約5割の生徒が内容を読み取れないのではないかということです。

そもそもこのRSTが実施されるきっかけとなったのは、国立情報学研究所の社会共有知研究センターが「ロボットは東大に入れるか（東ロボ）」プロジェクトを進める過程でぶつかった、ある疑問が関係しています。東ロボは、問題を解き正解も出しますが、読んで理解しているわけではありません。現段階のAI（人工知能）にとって、文章の意味を理解することは不可能に近いのだそうです。東ロボにとって特に難しいのは国語と英語だということになります。ところが、模擬試験を実施したところ、文章の意味を理解できない東ロボよりも、得点の低い高校生がいるのはどういうことなのかという疑問にぶつかったそうです。つまり、「この高校生たちは文章の意味を理解できているのだろうか?」「義務教育で、教科書の文章を読める力は本当についているのだろうか?」という疑問です。

私たちは、子供たちが「読める」ことを前提に授業を進めているところがあります。だから「わからない」という子に対して、教師が「ちゃんと読め」と言うこともあります。しかし、「ちゃんと読めばわかるはず」という前提が崩れているとしたらどうでしょう。

このRSTプロジェクトを進めている国立情報学研究所教授の新井紀子先生は、RSTプロジェクトが目指すこととして次の5点をあげています。

- 1 「深く正確に文の意味を読み取る力」を測るテスト（RST）を開発する。
- 2 読解力診断ソフトを開発、提供する。
- 3 なぜ読めないかを分析する。
- 4 どうしたら読めるようになるかの教育方法・教材の開発を行う。
- 5 すべての子供が、教科書を読めるようになってから中学校を卒業する社会を目指す。

私の心を「5」がグサッと刺しています。

11月の主な行事予定

10月31日(水) 学校公開・展示(始)	8日(水) 避難訓練
11月1日(木) 芝生の日	10日(金) 保育実習(3年)
4日(土) 土曜授業	13日(月) 第2回進路説明会
5日(日) 学習発表会 学校公開(終)	15日(水) 芝生の日 食育
6日(月) 振替休業日	20日(月) 期末考査 22日まで
7日(火) 振替休業日	28日(火) 職場体験(2年) 30日まで

第50回 小中高連合運動会

保健体育科

記念すべき50回目の連合運動会は、参加した全ての人の心に残る、忘れられないものとなりました。

1日目の午後の部はあいにくの急な大雨に見舞われ、次週への延期を余儀なくされました。難しい判断でしたが、保護者、地域の皆様方にもご理解をいただけたこと、感謝しております。また、合わせて予定の変更をさせてしまいましたこと、この場を借りてお詫び申し上げます。

さて、運動会本番、中学生が主体となって参加した競技は「創作ダンス」と「大ムカデ」でした。「創作ダンス」はとても華があり、見ているこちらまで楽しい気持ちにさせるような素晴らしいものでした。「大ムカデ」は生徒達の熱を感じ、紅白共に一所懸命声を張り上げ、足を運び進む姿は、見ている人に感動を与えてくれました。どちらの競技も、練習段階から3年生が主体となり声をかけてくれました。いわば3年生が作り上げてくれたものです。「楽しむ」ことと「感動」を教えてくれた3年生に感謝を伝えたいです。

そして今回私が最も素晴らしいと感じたことは、オガ中生の係の仕事に取り組む姿勢です。

本番では小学生を誘導する生徒、放送原稿を気持ちを込めて読む生徒、出発の合図を緊張した面持ちで行う生徒、得点記録を間違えないように必死に確認し合う生徒、競技の進行に支障が出ないように駆け足で用具を準備する生徒…。その他にもグラウンドの様々なところで一所懸命働く生徒達の姿を見て、彼らの責任感、行動力が見て取れました。また本番だけでなく前日準備から片付けまで、2週に渡った長い長い運動会でしたが、生徒達のおかげでとても素晴らしい運動会となりました。生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。

最後になりますが、急な変更にもかかわらず最後までご協力いただき、温かいご声援をいただきました保護者、地域の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

～生徒作文より～

「運動会で得られたこと」

小中高連合運動会の練習で、ダンスをたくさん練習しました。3年生にも教えてもらい、クラスでも教え合っでとてもとても楽しかったです。

ダンスしている時、みんな笑っていました。楽しそうに笑って、リズムに乗りながら踊ってました。みんなが教え合っで理解しながらどんどん踊れるようになり、本番では完璧ではないけど、でもみんな楽しそうにやっていたので、運動会で得られたことはみんなの笑顔だと思いました。

「次は私たちの番」

今回、10月1日、10月8日に小中高連合運動会がありました。中学生が出る種目はたくさんありましたが、今回は「創作ダンス」と「ムカデ」に力を入れて頑張りました。

ダンスは、まず覚えられるかどうか不安でした。私はダンスが苦手なので、家で練習しました。女子のパートだけで4曲踊ると聞いたとき、一瞬体がぐらつきましたが、先輩や友達に教えてもらいながら、なんとかマスターできた感じになったので安心しました。

ムカデはとにかく足をちゃんと上げ、声を出さなければいけないと思い走りました。練習ではほとんど白が勝っていましたが、本番はなんと奇跡的に赤が勝ちました。そのときの達成感は本当に気持ちが良かったです。

来年の運動会は先輩がいないのでさみしいですが、今年の先輩方の様に皆を引っ張っていけるように「ダンス」「ムカデ」以外も頑張りがりながら良い運動会をつくっていきたいです。

「小中高連合運動会」

私は、運動会の練習中に骨折してしまったので、大ムカデと綱引きに出場することはできませんでした。ですが、ダンスやリレーには参加することができ、中学校生活最後の運動会を楽しむことが出来ました。

私が1番、運動会で心に残っているのは、創作ダンスです。私はあまりダンスが得意ではないので、とてもたいへんでしたが、何回も練習するうちに出来るようになり、運動会ではみんなと楽しむことが出来たと思うので、とても楽しかったです。運動会の後で見た、ダンスの映像は、とてもそろってました。来年の創作ダンスでも、息が合ったダンスがみたいと思いました。

職場対抗リレーや紅白リレーにも出場しました。職場対抗リレーでは、チームAに入れたので全力で走って1位をとりたいたいと思っていました。私は第1走者で、第2走者の人にぎりぎりではあったけれど、1番にバトンを渡せました。そのまま、1位をキープしつつチームでも1番にゴールすることが出来ました。閉会式の順位発表で、1位と呼ばれたときはとてもうれしかったです。

3年間最後の運動会は、骨折で出場できない競技もあったけれど、とてもいい思い出になりました。そして、これからの学校行事も頑張ろうと思いました。

相談室から

スクールカウンセラー



小笠原村のスクールカウンセラーを担当している池田恒平です。小笠原中学校では、校舎裏のプレハブを相談室として使わせていただいております。相談を受ける時はもちろんですが、昼休みと放課後は自由来室として、生徒の皆さまにリラックスした時間を過ごせるように開放しています。また、昨年度より昇降口に SC ポストを設置いたしました。相談の申し込みや、質問・ひとり言・イラストなど、自由に投函できるようにしております。保護者の皆さまのご相談や、ポストの利用も受け付けておりますので、今後ともよろしくお願ひします。

生徒会総会

生徒会担当

10月20日(金)に、生徒会総会を行いました。生徒全員が充実した生活を送れる学校にするため、各委員会の代表が後期の活動計画を発表しました。発表後には、活発に質疑応答を行う姿が見られました。後期、各委員会が掲げるスローガンを紹介します。

委員会	活動スローガン	スローガンの説明
役員会	<small>ゆうげんじっこう</small> 有言実行	決めた目標を最後までやり抜く！
1年学級	連絡・声かけ確実に！！	クラスの人に確実に連絡をする。 積極的に声かけをする。
2年学級	<small>ヴォイス</small> Voice	普段の声かけや授業中の発言を積極的に行う。
3年学級	<small>ユニテ</small> UNITE-優しくなろう-	学級目標と同じです。
生活	相手が気持ちのいいあいさつをする。	自分も相手も気持ちよく過ごすために、あいさつにも気持ちが必要だから。
美化	<small>レッツ パーフェクト クリーン</small> Let's perfect clean!	学校のきれいを維持するため。
保健	手洗いうがい 健康生活	後期は感染症が流行る時期なので、手洗い・うがいをしっかりし、普段の生活を過ごしましょう。
放送	音楽を楽しもう	みんながお弁当を楽しめるような音楽を流そうという思いがあります。
図書	ぼくたちはこの本と旅に出る	多くの本と出会ってほしい。
体育	<small>きよそくけいちよう</small> 挙足軽重	その言動によって、全体に影響を及ぼすような重要な人物のこと。

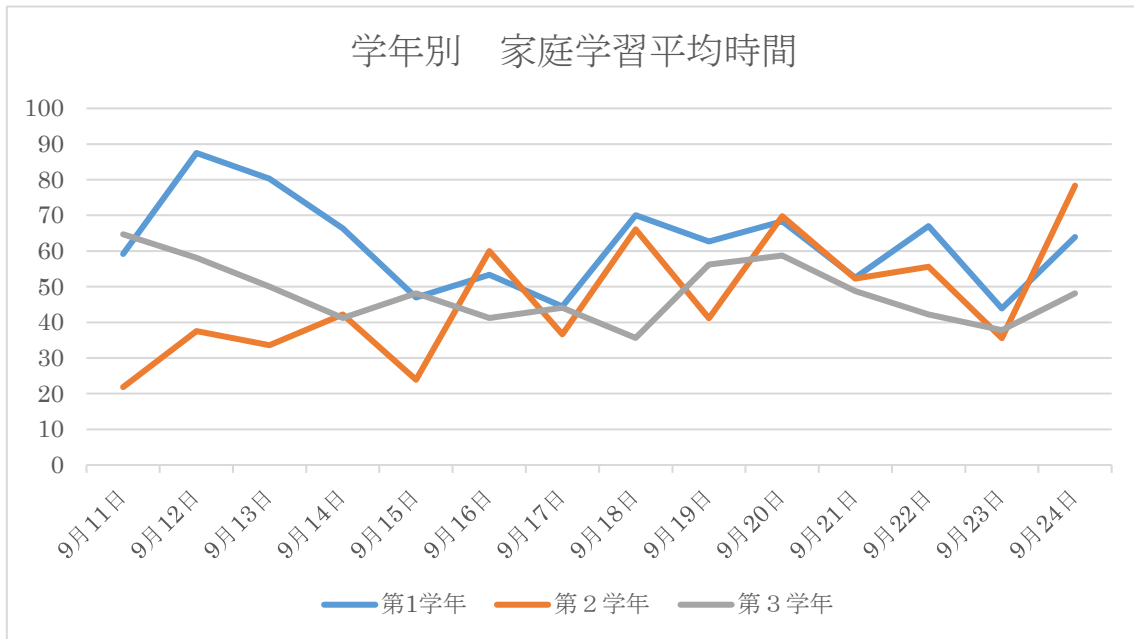


学習状況について

進路学習担当

2学期はじめの各学年の家庭学習時間を集計したものが、下のグラフになります。2週間の1日の平均時間は、1学年が61分、2学年が46分、3学年が48分でした。4月と比べると1学年が10分減少、2学年が18分減少、3学年が10分増加でした。

11月20日から期末テストが始まります。生徒の皆さん、計画的に取り組みましょう。



学習発表会（作品展示）

美術科

学校公開期間中の10月31日（火）から11月5日（日）に作品展示を行います。

各教科の授業で制作した作品や調べ学習のレポート、部活動で制作した作品を展示します。今年も、係生徒が積極的に設営のアイデアを出し飾り付けをしたので、見やすく華やかな展示になっています。

展示作品は、日頃の授業や宿題などで制作した作品です。授業の中で、生徒たちは創意工夫し、思い思いの表現を作品に込めました。生徒たちの豊かな感性をぜひ、ご覧いただければと思います。

なお、学校では公開期間中の展示だけでなく、日常から生活環境を美しく整え、作品掲示を行っております。中学校は、普段より学校を公開しておりますので、いつでも学校の様子を見にいらしてください。



工事についてのお知らせ

工事が次の3カ所で実施されます。工事箇所付近には資材等の運搬のため、トラック等の大型自動車の行き来が多くなったり、通り道が狭くなったりすることが考えられます。工事現場付近はいつもより注意して通る必要があります。登下校のときなど気をつけてください。

- (1) 東京都小笠原支庁清瀬職員住宅（仮称）（29）改装工事
場 所 清瀬88番地
工 期 平成31年2月25日まで
- (2) 小笠原総合庁舎（H29）建築改修工事
場 所 東町152
工 期 平成30年3月30日まで
- (3) 平成29年度二見港潮路橋改修及びその他工事
場 所 奥村地区二見漁港付近
通行止期間 平成29年11月25日から平成30年2月下旬まで